

# メタリックシルバー データ作成



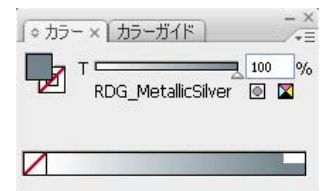
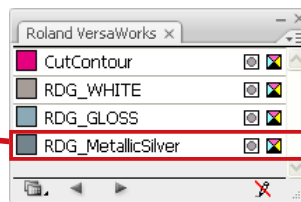
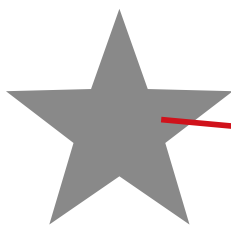
# 目次

はじめに.....	1
デザインイメージ.....	2
データ作成準備.....	3
メタリックシルバー.....	6
オリジナルメタリックカラー（シルバー&カラー）.....	8
メタリックカラー・システムライブラリー.....	10
CMYK カラー.....	14
メタリックシルバーグラデーション.....	16
Roland VersaWorks の設定、印刷.....	18

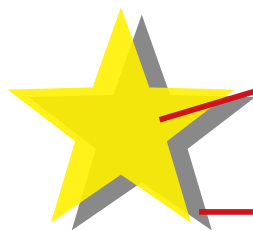
# はじめに

メタリックシルバーインクの印刷は、データの作り方や設定でいろいろな表現が可能です。  
シルバー単色の印刷だけでなく、シルバーインクと CMYK インクとの重ね合わせや 512 色のメタリックカラー・システムライブラリーを使用する等、様々な印刷があります。

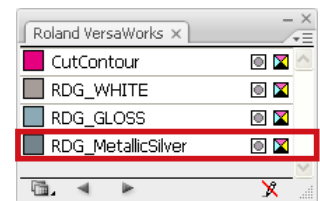
## ①メタリックシルバー



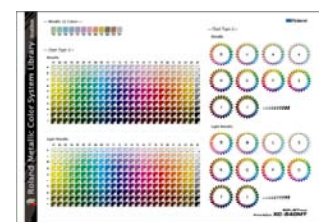
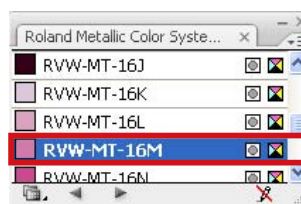
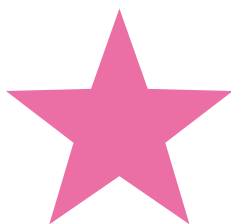
## ②オリジナルメタリックカラー（シルバー&カラー）



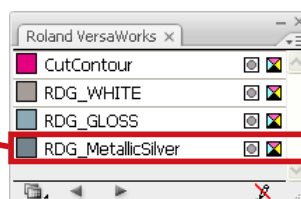
シルバーを下地にする



## ③メタリックカラー・システムライブラリー 512 色



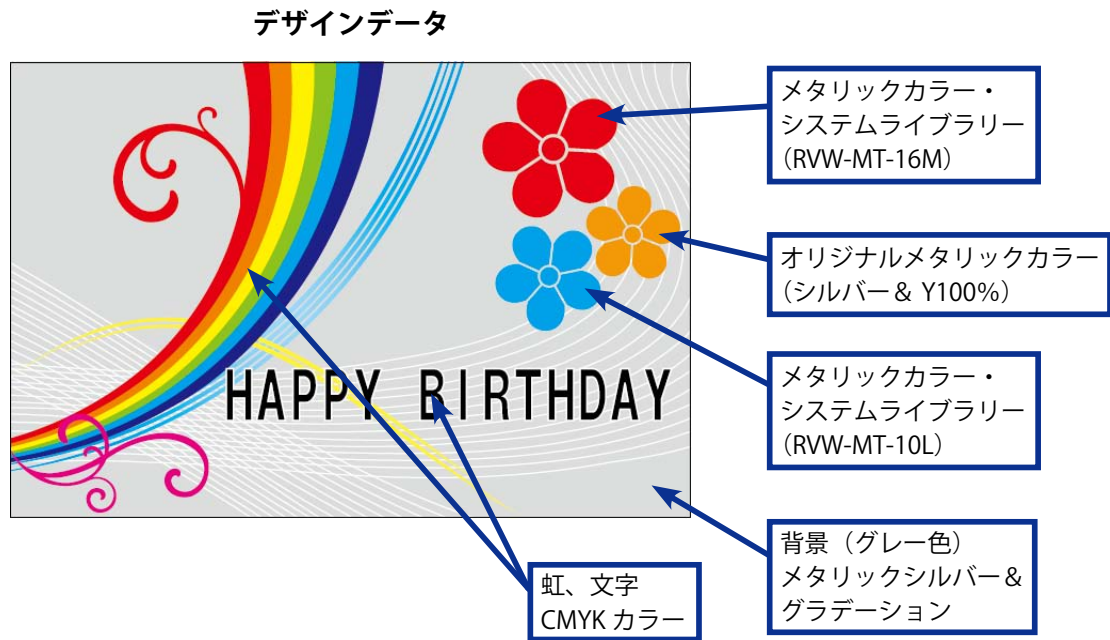
## ④メタリックシルバーグラデーション



# デザインイメージ

データを作成する前にどこを何色にするのかデザインをイメージします。

ここでは Illustrator で作成したサンプルデータを利用して、以下のデザインで基本的なシルバーデータ作成の手順を解説していきます。



## 完成イメージ

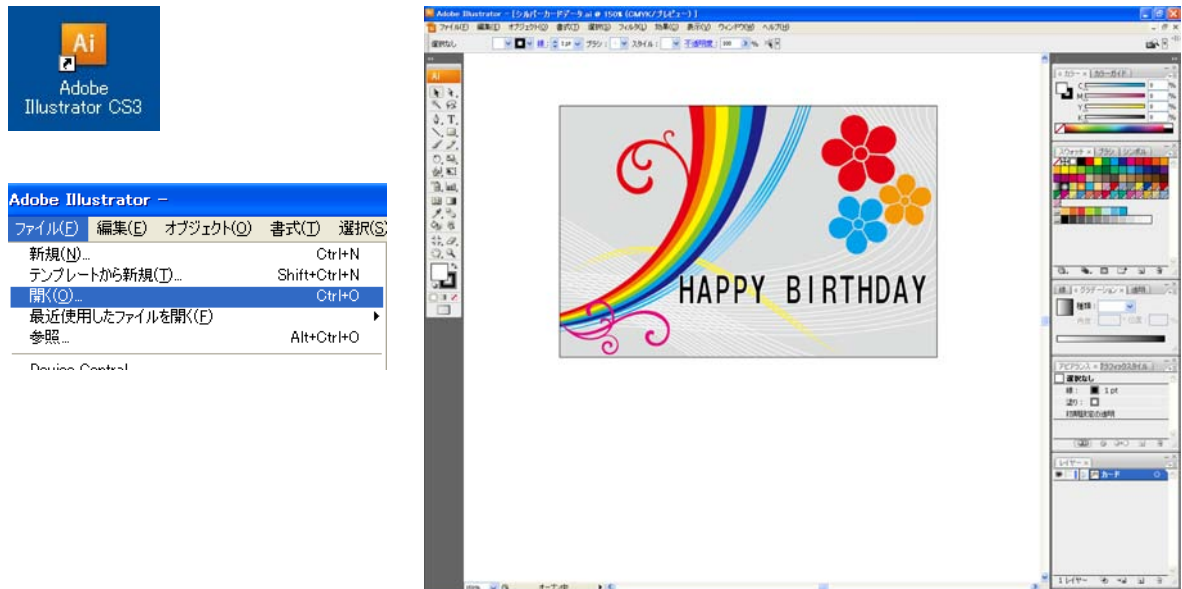


目的別に分けてデータを作成

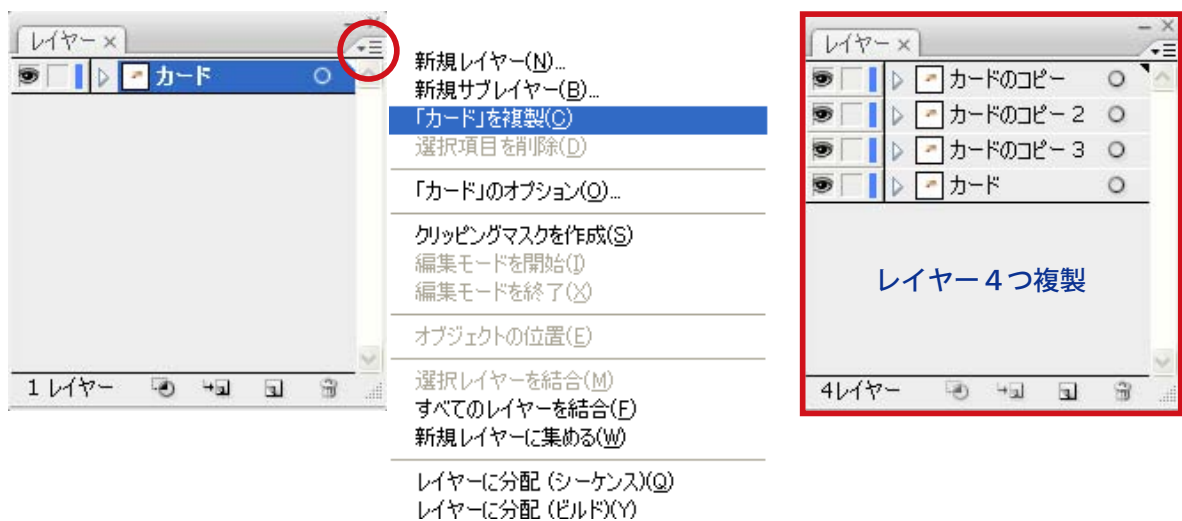
# データ作成準備

メタリックシルバーを使ったデータを作成するには目的別にレイヤーを分けてデータを準備します。

① Illustrator を立ち上げ、[ファイル]→[開く]を選択し、サンプルデータを開きます。

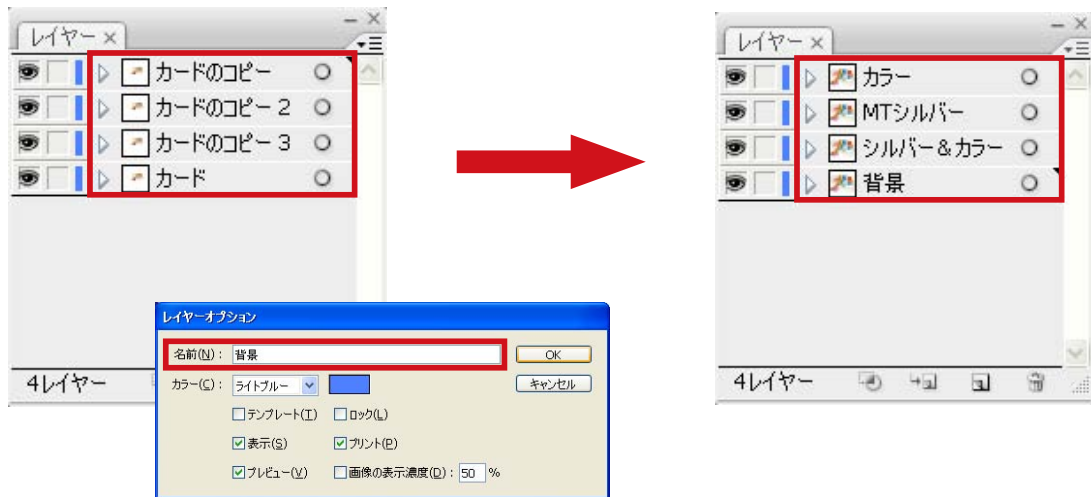


②レイヤーパネルから[カード]を選択します。右上のオプションをクリックし、“[カード]を複製”を選択します。同様に2回複製し、全部で4つのレイヤーを作成します。



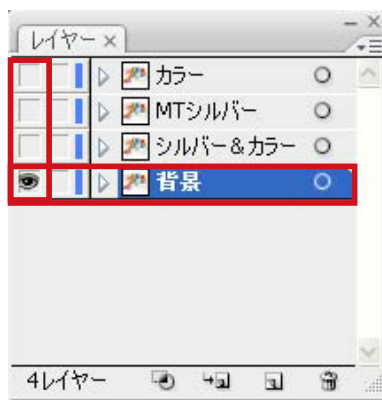
③それぞれのレイヤーをダブルクリックし、名前を変更します。

「背景」、「シルバー & カラー」、「MTシルバー」、「カラー」の4つにします。



④それぞれのレイヤーの不要な部分を削除します。

「背景」



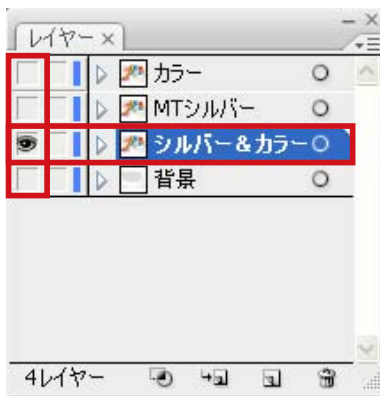
「背景」レイヤーを選択  
「背景」のみ目のアイコンを表示、  
それ以外は非表示



グレーの背景と  
白い波線を残して  
全て削除



## 「シルバー&カラー」

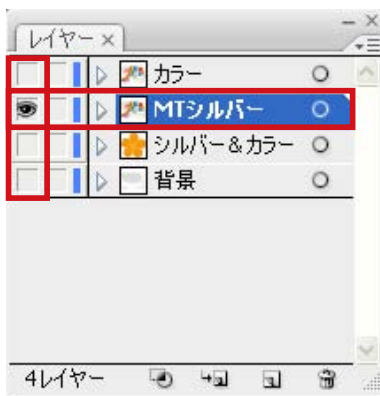


「シルバー&カラー」レイヤーを選択  
「シルバー&カラー」のみ目のアイコンを表示、  
それ以外は非表示

オレンジ色の花を残して  
全て削除

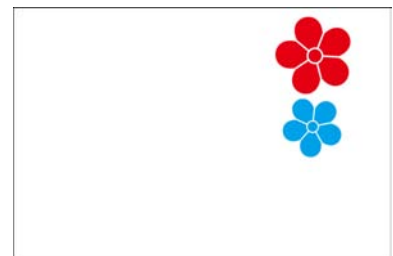


## 「MT シルバー」

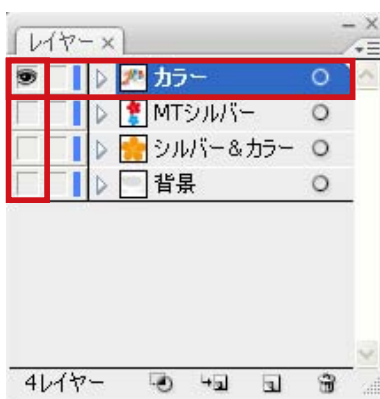


「MT シルバー」レイヤーを選択  
「MT シルバー」のみ目のアイコンを表示、  
それ以外は非表示

赤 / 青色の花を残して  
全て削除



## 「カラー」



「カラー」レイヤーを選択  
「カラー」のみ目のアイコンを表示、  
それ以外は非表示

虹と文字を残して全て削除

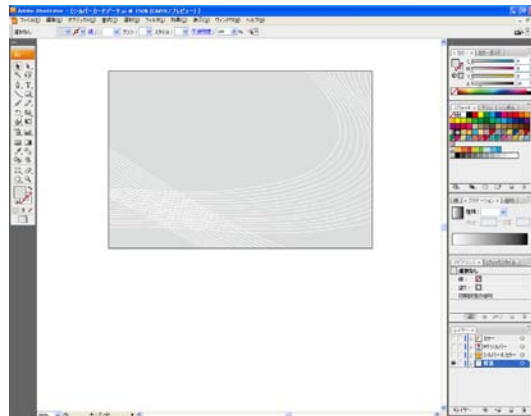
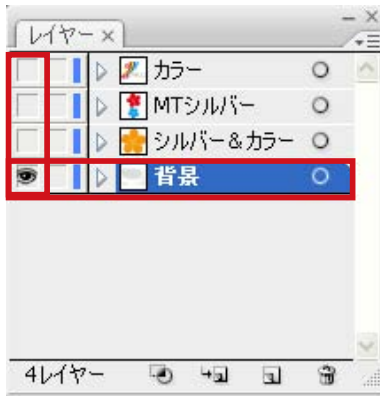


レイヤー分けが完了し、データ作成の準備ができました。  
レイヤーごとに目的別の色指定をしていきます。

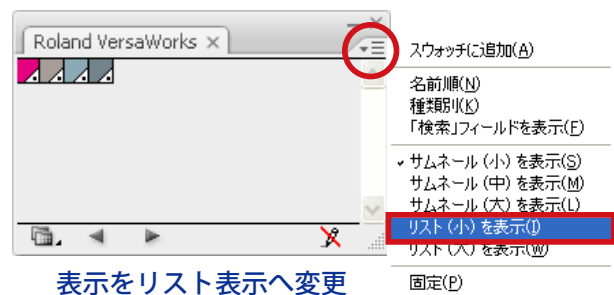
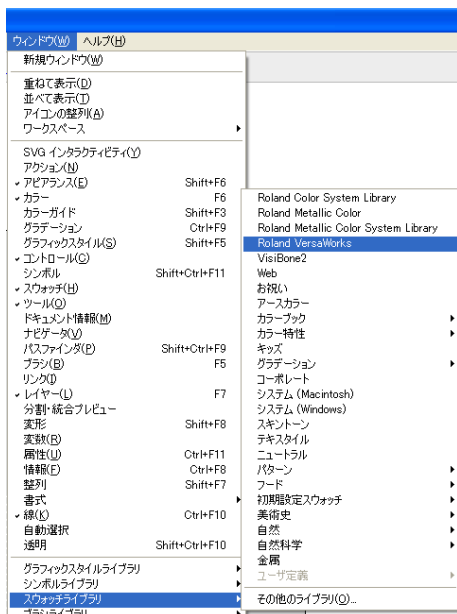
# メタリックシルバー

「背景」をメタリックシルバーに設定します。

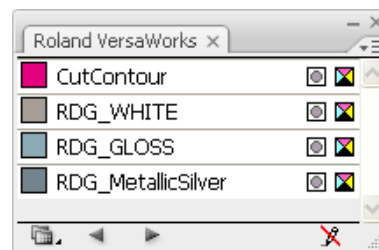
①「背景」のレイヤーを選択します。「背景」を表示、それ以外を非表示にします。



② [ウィンドウ] → [スウォッチライブラリ] → [Roland VersaWorks] を選択します。



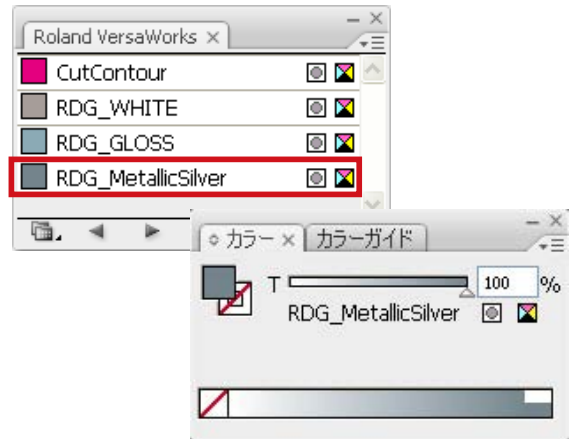
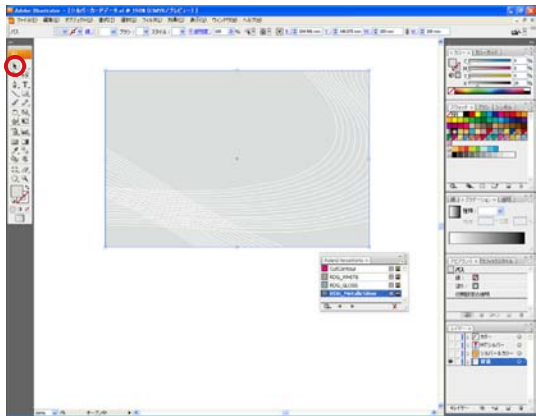
表示をリスト表示へ変更



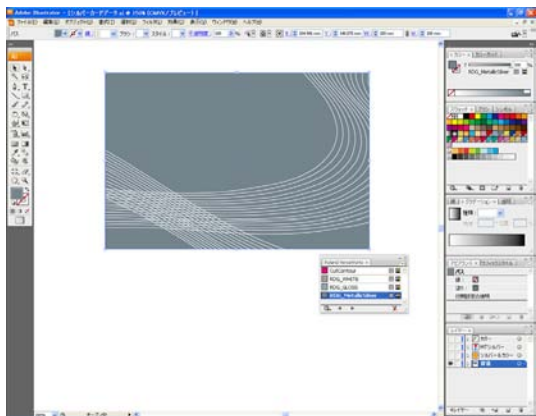
メタリックシルバーの色を指定するためには Roland VersaWorks スウォッチの色でデータを作成する必要があります。



- ③ グレー色の背景を選択します。白い波線は選択しないでください。  
塗りの色を「RDG\_MetallicSilver」にします。



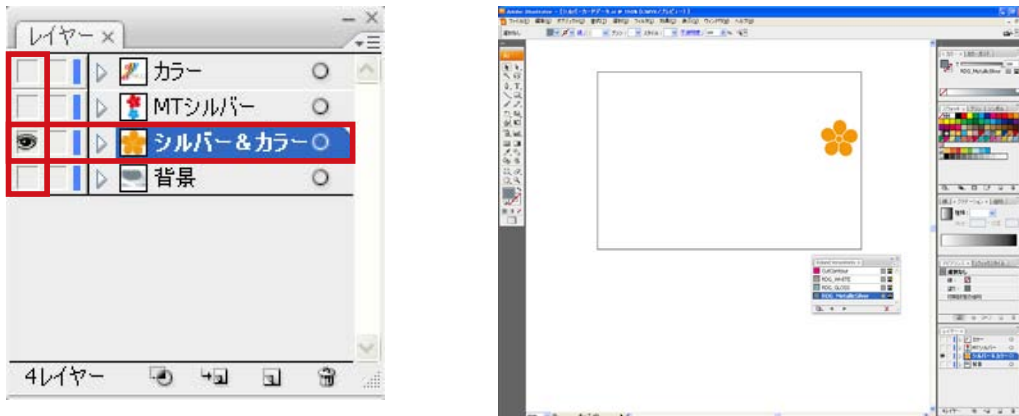
メタリックシルバーデータ完成



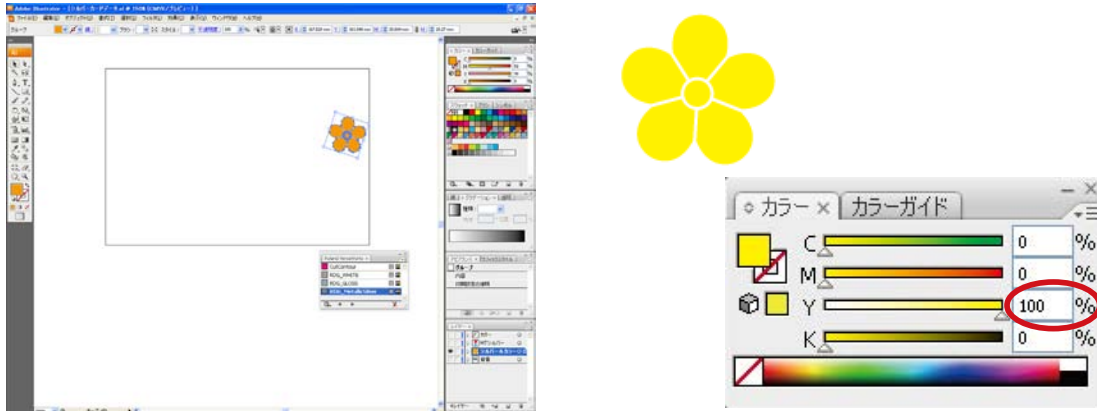
# オリジナルメタリックカラー（シルバー&カラー）

「シルバー&カラー」をオリジナルメタリックカラーに設定します。

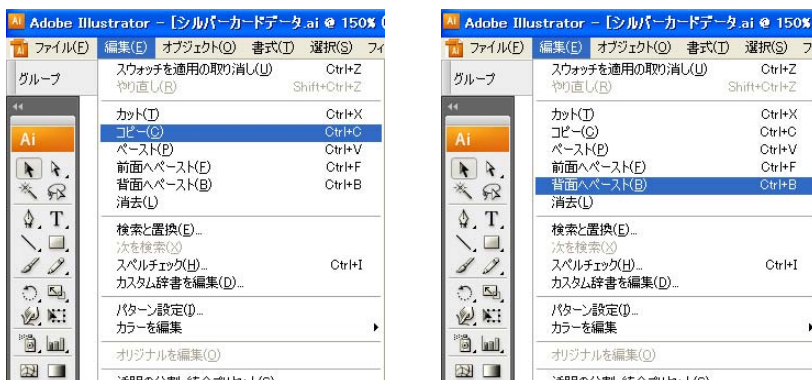
- ①「シルバー&カラー」のレイヤーを選択します。「シルバー&カラー」を表示、それ以外を非表示にします。



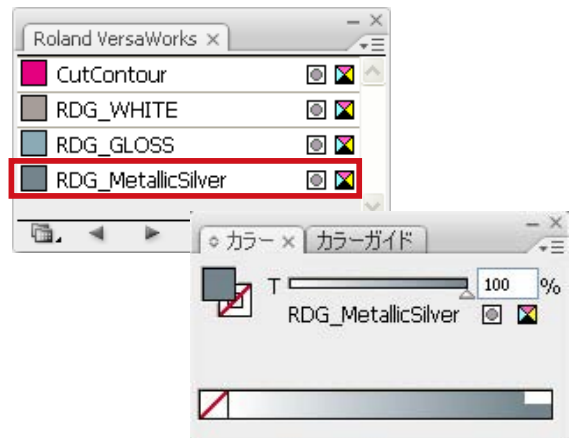
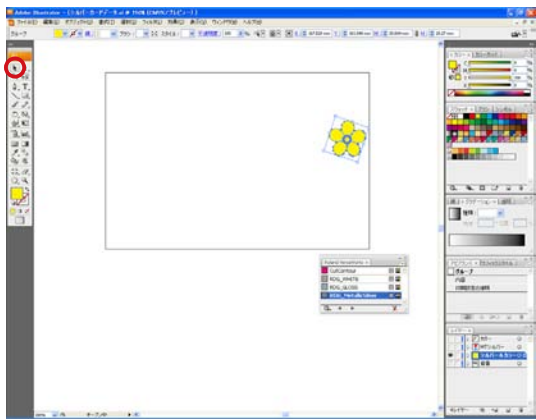
- ②花を選択します。塗りの色を「Y100」にします。



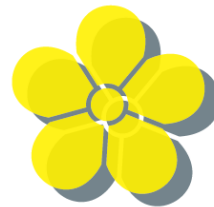
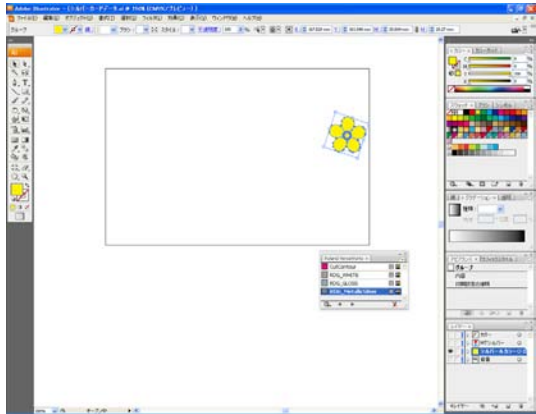
- ③花を選択し、[編集]→[コピー]をクリックします。  
続けて[編集]→[背面へペースト]をクリックし、背面へコピーします。



④背面にコピーした花を選択したまま、塗りの色を「RDG\_MetallicSilver」にします。



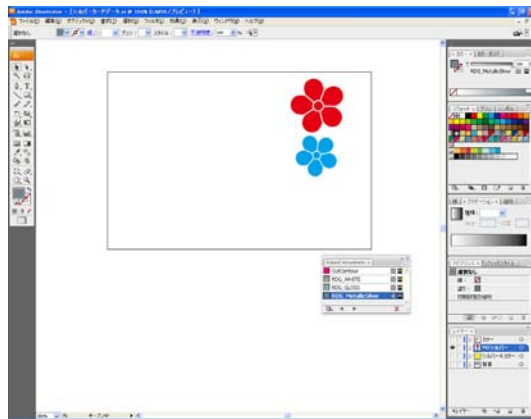
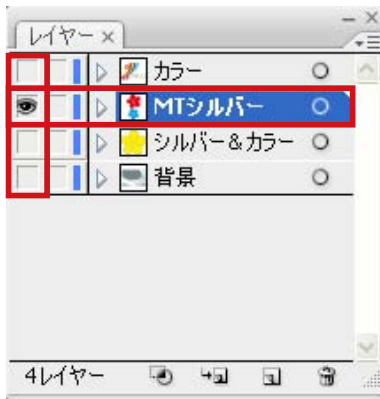
オリジナルメタリックカラー完成



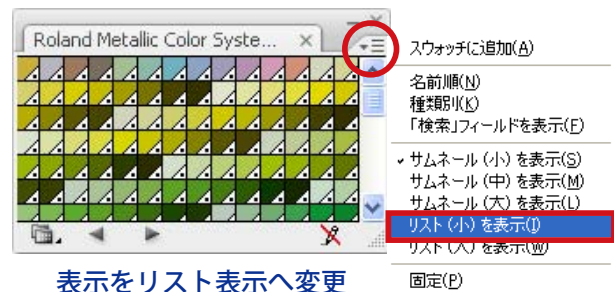
# メタリックカラー・システムライブラリー

「MT シルバー」をメタリックカラー・システムライブラリーに設定します。

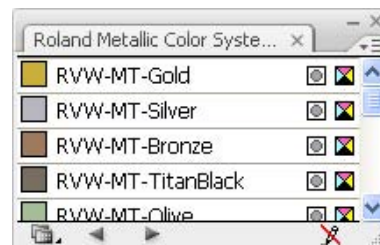
① 「MT シルバー」のレイヤーを選択します。「MT シルバー」を表示、それ以外を非表示にします。



② [ウィンドウ] → [スウォッチライブラリ] → [Roland Metallic Color System Library] を選択します。

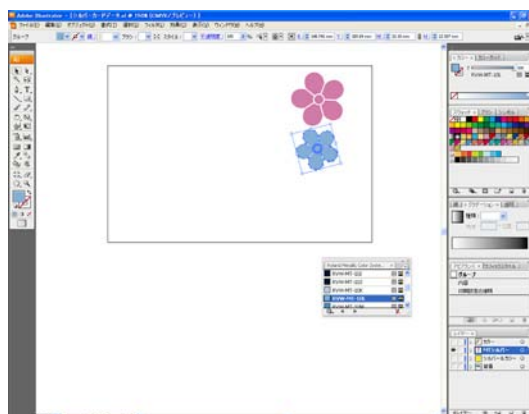
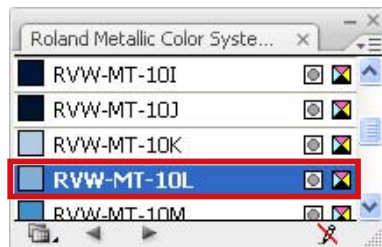
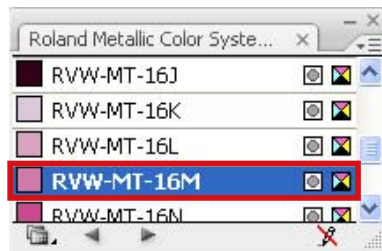
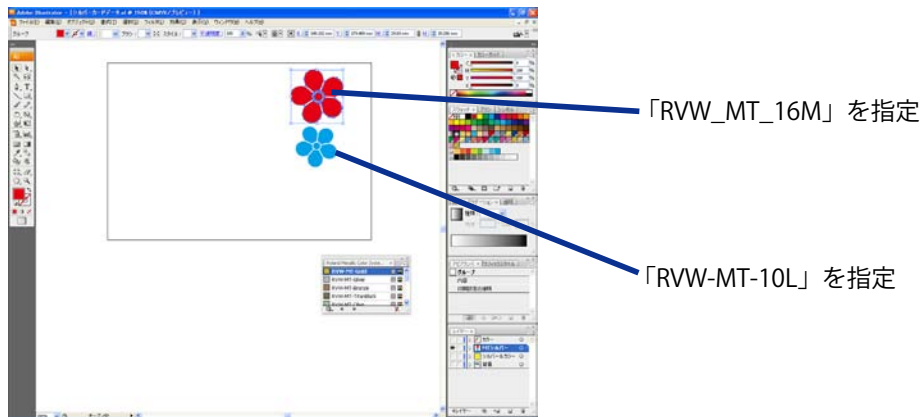


表示をリスト表示へ変更



メタリックカラー・システムライブラリーの色を指定するためには Roland Metallic Color System Library スウォッチの色でデータを作成する必要があります。

- ③花を選択します。塗りの色を Roland Metallic Color System Library から選び、指定します。  
ここでは赤の花は「RVW\_MT\_16M」、青い花は「RVW\_MT\_10L」にします。



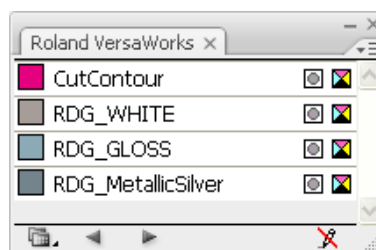
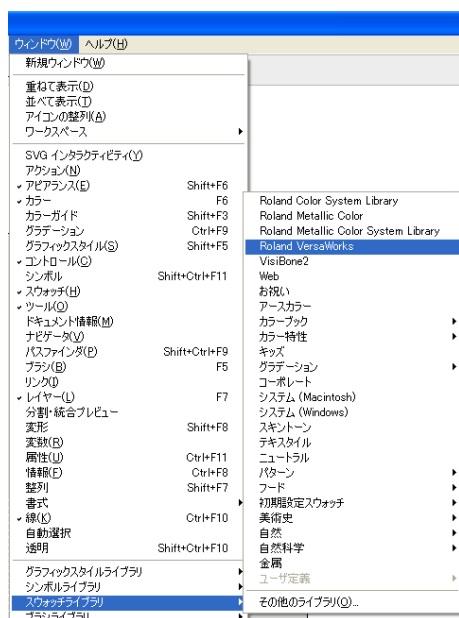


メタリックシルバーを使ったデータを印刷する場合、下地の色に影響を受けたり、一部のデータが抜けるなど、イメージどおりの印刷結果が得られないことがあります。

今回のようにメタリックシルバーの上に他のデータを重ねていくときは、個々のデータの背面に必ず「MetallicSilver 0%」のデータを重ねて作成してください。

メタリックシルバーと CMYK カラーの重ね合わせ（オリジナルメタリックカラー）で下地の色を生かしたい場合は必要ありません。

④ [ウィンドウ] → [スウォッチライブラリ] → [Roland VersaWorks] を選択します。

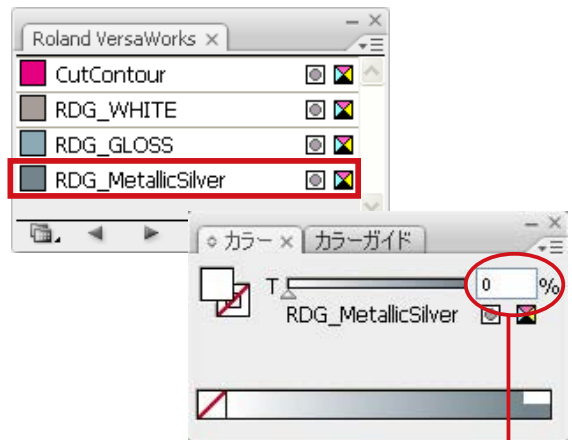
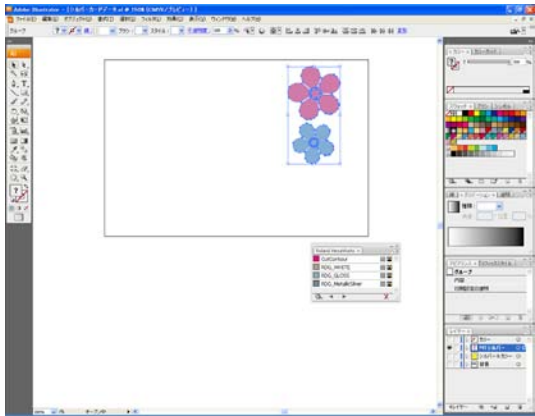


⑤ 2つの花を同時に選択し、[編集] → [コピー] をクリックします。

続けて [編集] → [背面へペースト] をクリックし、背面へコピーします。



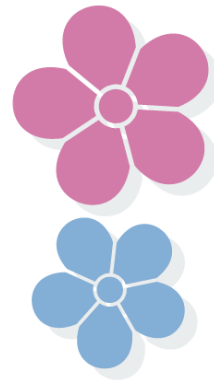
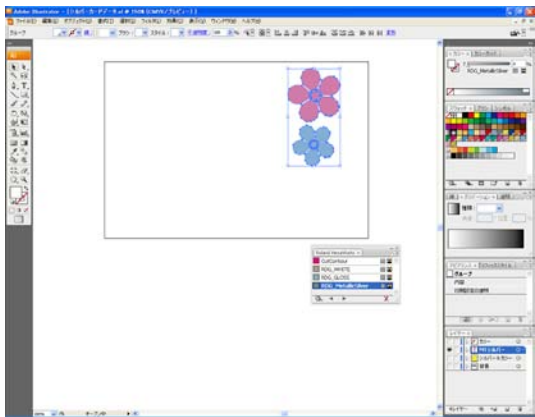
⑥背面にコピーした花を選択したまま、塗りの色を「RDG\_MetallicSilver 0%」にします。



0%へ変更



メタリックカラー・システムライブラリー完成

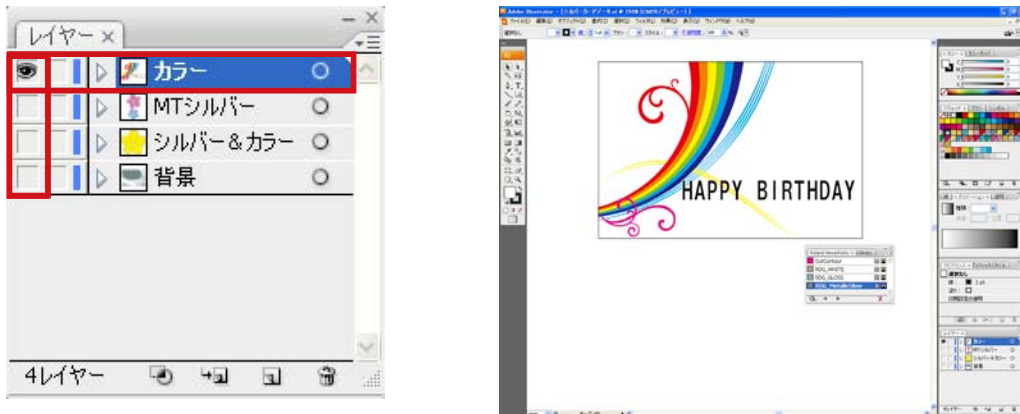




# CMYK カラー

「カラー」の下地に RDG\_MetallicSilver 0%を設定します。

①「カラー」のレイヤーを選択します。「カラー」を表示、それ以外を非表示にします。

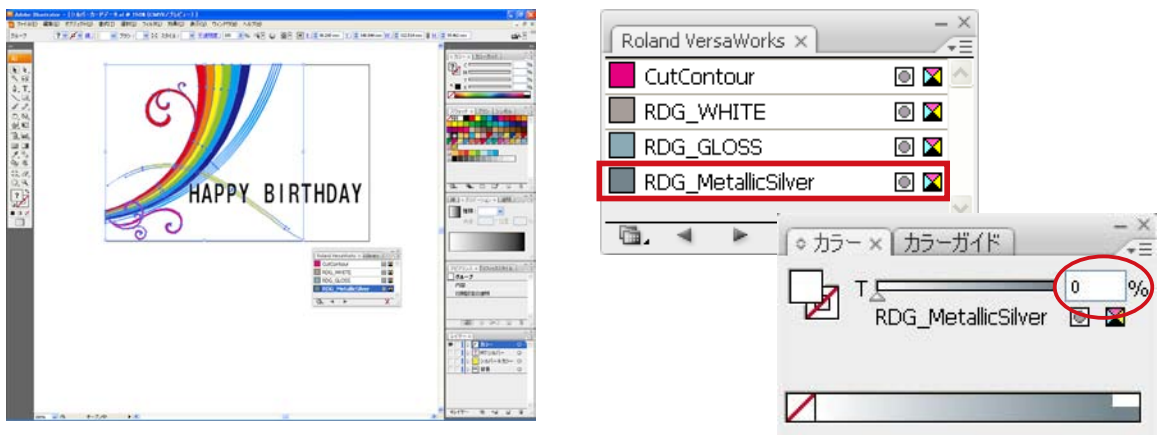


②虹を選択し、[編集]→[コピー]をクリックします。

[編集]→[背面へペースト]をクリックし、背面へコピーします。



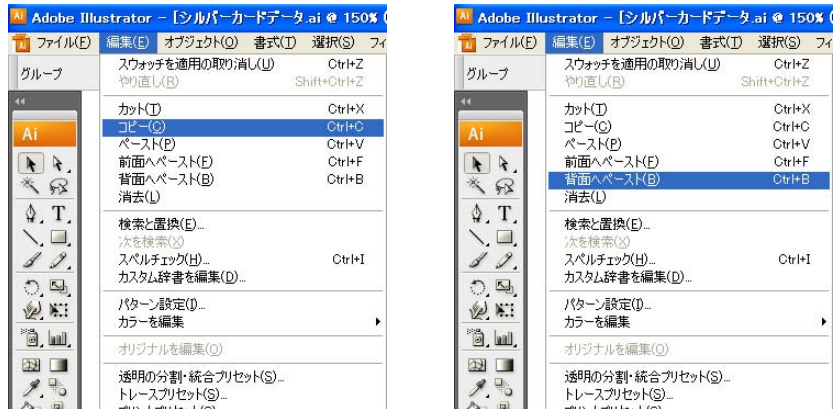
③背面にコピーした虹を選択したまま、塗りの色を「RDG\_MetallicSilver 0%」にします。



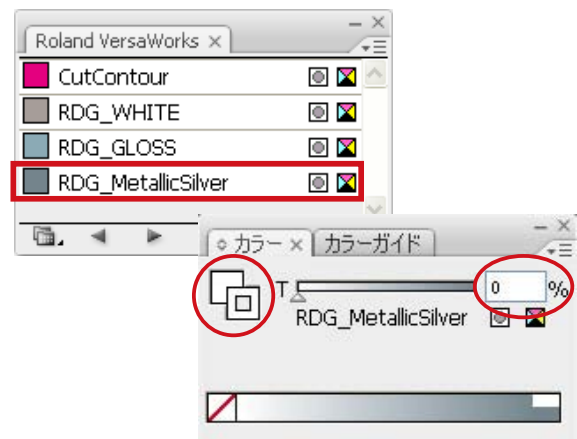


④文字を選択し、[編集]→[コピー]をクリックします。

[編集]→[背面へペースト]をクリックし、背面へコピーします。



⑤背面にコピーした文字を選択したまま、塗りと線の色を「RDG\_MetallicSilver 0%」にします。



文字は塗り / 線の両方を  
RDG\_MetallicSilver 0%に変更

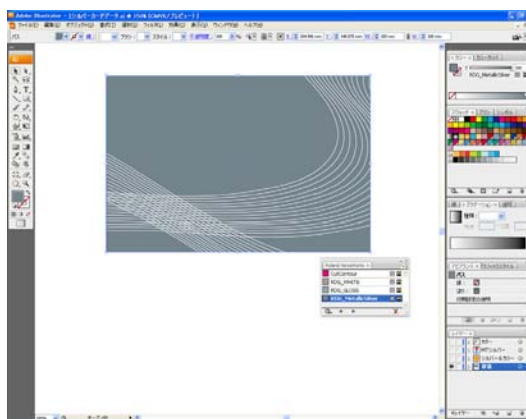
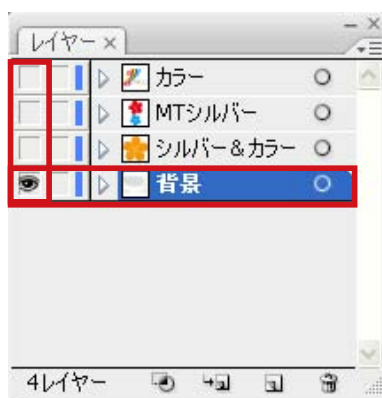
CMYK カラーデータ完成



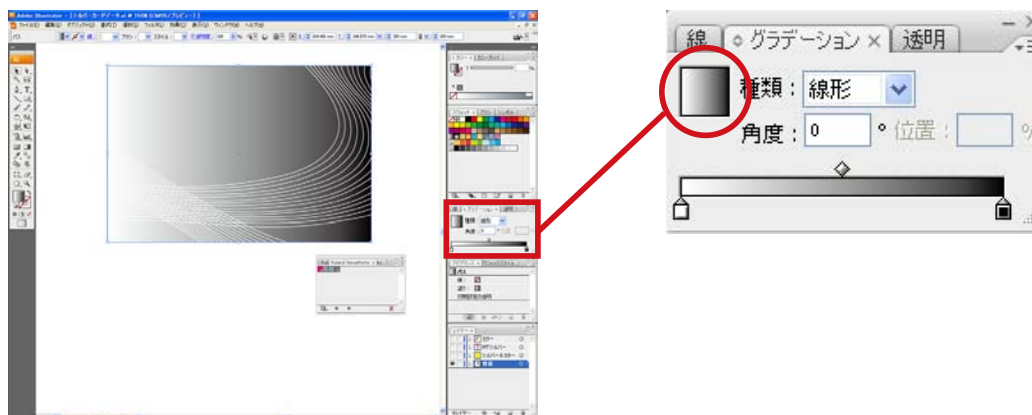
# メタリックシルバーグラデーション

シルバーの表現をさらに効果的にするため、グラデーションを使うと違った表現が可能です。  
ここでは「背景」をメタリックシルバーのグラデーションに設定します。

- ①「背景」のレイヤーを選択します。「背景」を表示、それ以外を非表示にします。  
グレー色の背景を選択します。白い波線は選択しないでください。

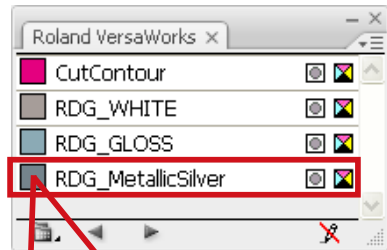


- ②グラデーションパレットのボックスをクリックします。  
塗りの色を「グラデーション」にします。

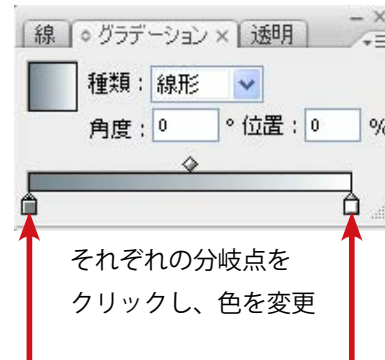
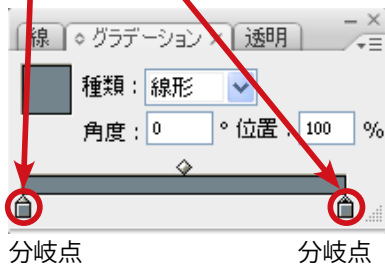


③グラデーションの色などを変更します。

RDG\_MetallicSilverのグラデーションを作成し、角度/位置を指定します。



RDG\_MetallicSilverを  
分岐点にドラッグ



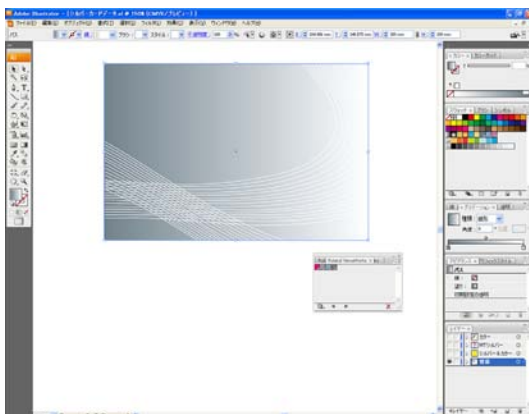
RDG\_MetallicSilver 100%

RDG\_MetallicSilver 0%



真ん中のひし形をクリック  
角度：30° / 位置：70%に設定

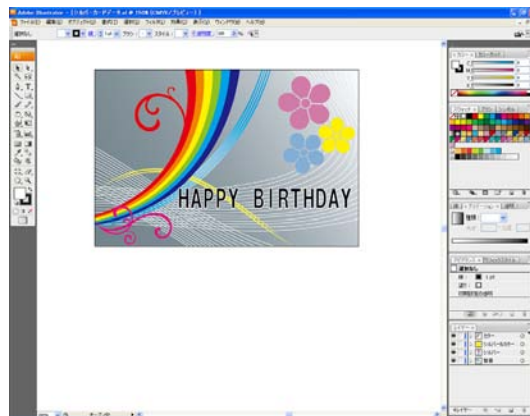
メタリックシルバーグラデーションデータ完成



# Roland VersaWorks の設定、印刷

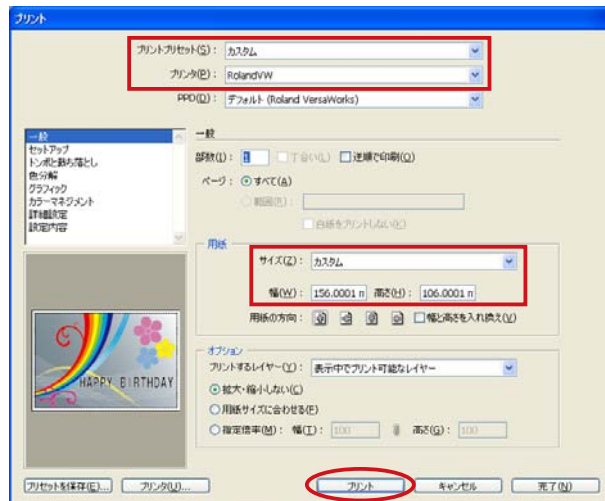
Roland VersaWorks の設定、印刷を行います。

①全てのレイヤーを表示します。



② [ファイル]→[プリント]をクリックします。

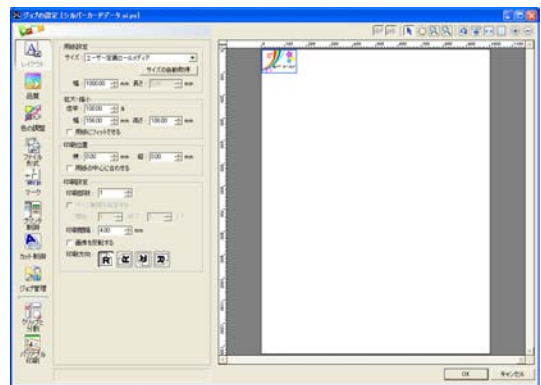
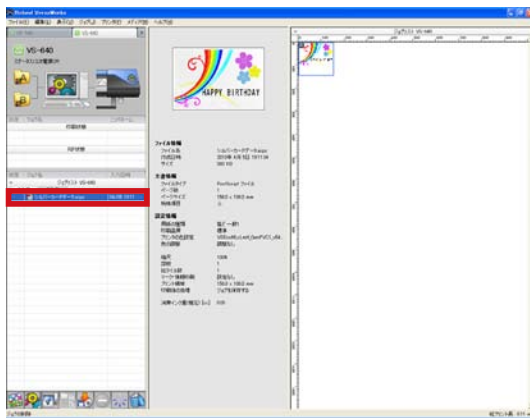
設定を確認後、[プリント]をクリックします。Roland VersaWorks へデータが送られます。



③ Roland VersaWorks を立ち上げます。

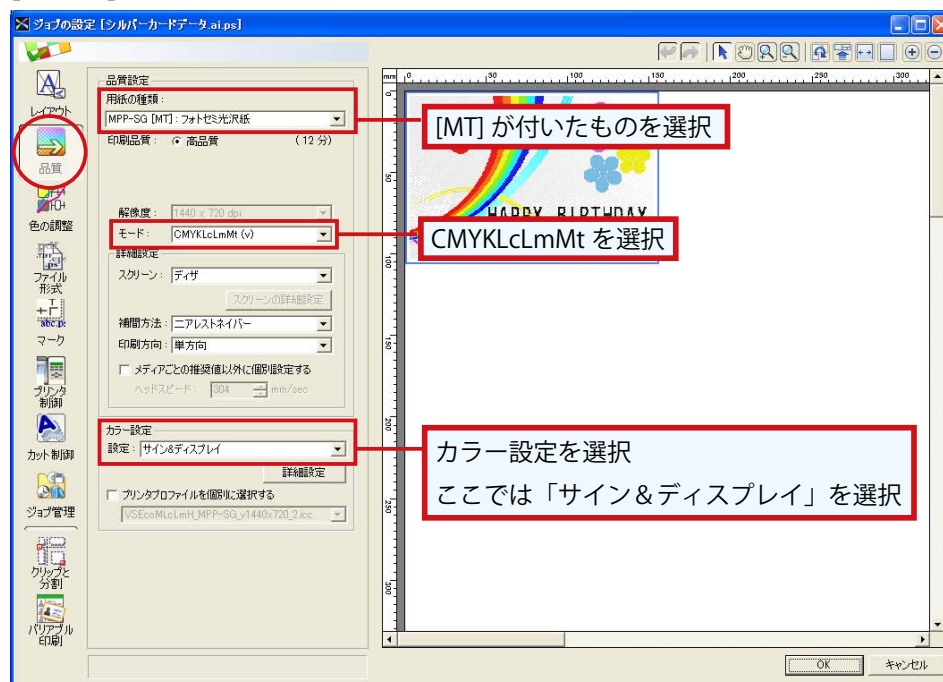


④ジョブリストに読み込まれたデータをダブルクリックし、[ジョブの設定]画面を開きます。



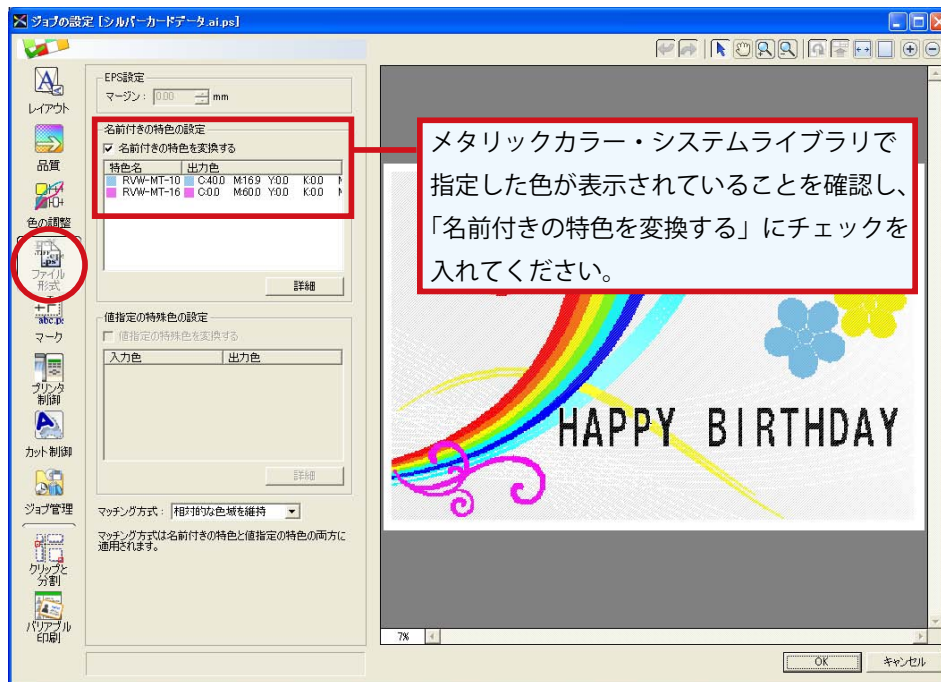
⑤それぞれの詳細を設定します。

## [品質]





## [ ファイル形式 ]



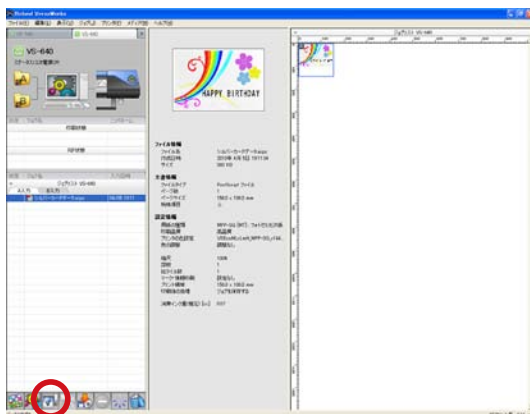
⑥プレビューを確認します。



斜線で表示されている部分がメタリックシルバーの印刷となります。



⑦ [RIP と印刷] をクリックするとプリンターにデータが送られ、印刷を行います。  
CMYK カラーとメタリックシルバーが同時に印刷されます。



**Copyright © 2010 Roland DG Corporation**

- 法律で許可された場合を除き、このガイドブックからの無断転載を禁じます。
- Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、MacOS は米国 Apple Computer Inc. の各国における商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe Illustrator、Adobe Photoshop、PostScript、PostScript 3 および PostScript ロゴは Adobe Systems Inc. の各国における商標または登録商標です。
- その他、記載の社名、製品名は各社の商標もしくは登録商標です。



**Roland DG Academy**  
**ローランドディー.ジー.株式会社**